

図書館だより

「ゆめの子文庫」の昨今

大田市ゆめの子文庫主宰

勝 部 良 子

本屋さんも、市立図書館にも遠い場所に「ゆめの子文庫」が誕生して、やがて20年になります。独立した建物になってからは10年が経過しました。

そもそこのミニ図書館である文庫を始めたのには、2つの大きな理由がありました。26年前、母と子のふれあいを大切にとの願いから、県内で最初に親子読書運動が、公民館活動の一環として取り上げられました。その恩恵に感謝し、親子読書発祥の地の灯りを消さないでおきたいと考えたこと。もうひとつは、その時に使用した資料（本）がまことに粗末であったことです。

それは執念とも言うべき気持ちからはじまりました。

“良書で親子読書を地域に広めよう”
なんとかして良い絵本を子どもたちに与えたい、椋鳩十先生との出会いをはじめに、数々の講演会等に出かけ、次の日からの実践に活かそうとあれこれと考え、眠れぬ夜も幾度となくありました。

子どもの読書グループ、婦人読書グループも生まれ、この頃には県立図書館から読書会用の図書を、郵送費片道負担で借りて

いました。また1979年、国際児童年にユネスコライブラリーから素晴らしい100冊の図書を寄贈していただき、「文庫」開設の第一歩になりました。

ともかくも、あの方この方からの助言、励ましはもとより、ご協力、ご支援によって「ゆめの子文庫」母の会が、ボランティア活動という言葉さえ今日ほど衆知されない時代に、10数名の賛同者を得て生まれました。運営は基本的には会員があたり、土・日曜日に図書の貸出し、お話会や伝統行事を取り込んだ催しものを開いたりしてきました。

近年では、当地区においても子どもの数が減少し、2つの地区の小学校が合併して文庫の近くに新設されました。しかし子どもたちは忙しそうに通り過ぎていくばかりで文庫の利用も減少ぎみです。

こうした現状を少しでも打開しなければという切実な思いで、この4月から保育園に読み聞かせに出かけています。再び原点に立ち返って、親子読書の明かりを灯し続けるつもりです。

しまねの図書館紹介 第2回

○現在、県内17町の図書館のうち、専任司書職員が配置されているところは10館ほどです。その多くは、資料費も整備され、貸出の多い活発な図書館になっています。今回、紹介するのは、昭和41年、県内の町立図書館のなかで最初に司書を配置した大東町立図書館です。

農村モデル 大東町立図書館

県東部、奥出雲の玄関口にある大東町、面積約150km²、人口約15,000人の町です。松江市から車で30分、JRで1時間ほどです。図書館は役場、中学校、保育園と隣接してあります。広さ383m²、蔵書冊数約3万冊、昭和41年に開館した鉄骨造りの図書館です。

開館当時、県内町村には、津和野町、大社町、木次町に図書館がありましたが、司書資格を持つ専任職員を配置したのは大東町がはじめてでした。町域が大きいこともあり、各地区約20ヶ所に配本所を設けたり、幼稚園や学校への団体貸出、親子読書活動等を通じて、町全域へのサービスを重視されました。現在では、広く町民に親しまれる図書館になりましたが、21世紀へ向けて、いくつか課題もあるようです。司書の藤原広子さんにお聞きしました。

「大きな悩みが2つあります。1つは閲覧室の狭さ。書架の間を人がすれ違うのも窮屈なくらいです。もう1つはコンピュータ未整備のため蔵書検索ができないことです。利用者に求められた資料の有無、所在の確認を職員のカンと記憶だけを頼りにしなければなりません。限られた設備を生かして、できる限りのサービスを行うことが現在の課題であり、目標でもあります。

最近では、親子づれの利用も多くなり、情報交換・仲間づくりの場として、子育て支援の役割を果たしています。また、子ども読書会活動を通じて、町内の子どもたちに読書を楽しむ場を提供しています。情報（住民の心に届く）の発信と空間（自由に活用できる）としての図書館づくりにつとめています。」

開館時間は9時～17時、土曜のみ12時～16時。休館日は毎週金曜、祝日、月末です。

シンポジウム－図書館のある暮らし－ 開催

10月16日（金）、県立浜田教育センターにて、上記シンポが開催され、自治体職員や図書館関係者、地域住民ほか約140名の参加者がありました。午前には内海隆一郎氏の講演、午後は浜田市立図書館・郷土資料館建設基本構想検討委員会委員の島田康夫氏、日本図書館協会委員で滋賀県立図書館調査協力課長心得の岸本岳文氏、大田市ゆめの子文庫主宰の勝部良子氏の3氏をパネリストに、島根女子短大助教授の堀川照代氏をコーディネーターに活発な意見交換が行われました。島田氏からは浜田市立図書館の新館構想のほか、まちづくりについて、岸本氏からは滋賀県の図書館振興策と全国の図書館状況について、勝部氏からはご自身が興された文庫の活動、大田市立図書館との関わりについて、それぞれ熱のこもった発言がありました。参加者からも多くの質問、意見が寄せられ、郷土に対する愛情と図書館に対する関心の高さが感じられました。

こどものつどい

時：12月20日（日）

午前の部 10：30～12：00

午後の部 13：30～15：00

場 所：島根県立図書館 集会室

対 象：幼児 小学校低学年



プログラム

ハンドベル演奏

パネルシアター「五人のサンタ」

ＯＨＰ「すてきな三にんぐみ」

人形劇「ブレーメンの音楽隊」

歌

受賞おめでとうございます

◇（社団法人）読書推進運動協議会 表彰

〔全国優良読書グループ〕

○読書会せせらぎ（鹿島町） 代表者 加 納 弘 弥

昭和56年6月、町内講武地区の婦人会活動を母体に12名で発足。毎月定例読書会を行い、毎年感想文集「せせらぎ」を発行。また文学散歩と称し、毎年1～2回、文学作品の舞台の地を訪ねるなど、読書を通して様々な活動を行っている。

◇島根県読書推進運動協議会 表彰

〔個人、読書推進運動功労者〕

○金山 巖（三隅町）

カルチャーホール図書室設置、管理運営、読書普及等に尽力。

○福島 裕子（大社町）

大社町立図書館協議会委員、読書会講師として活躍。

○山田 文子（浜田市）

浜田市立図書館主催の子ども読書会講師として活躍。

〔団体、優良読書グループ〕

○東出雲町めばえ会（東出雲町） 代表者 三島 治美

昭和53年発足。会員数128名 親子読書、子ども読書を中心に活動。

○社日子ども文庫（安来市） 代表者 木口 元子

昭和59年発足。会員数40名 小学生対象に読み聞かせを中心とした活動。

○七日市公民館楽しい子ども読書会（六日市町） 代表者 黒谷 悦子

平成元年発足。会員数30名 子ども読書会、読み聞かせを中心に活動。

市町村読書普及研修会を開催します

1. 研究主題 子どもの本の選び方 ―子どもと本の橋渡しを考える―
2. 講 師 小寺 啓章氏 兵庫県太子町立図書館長
3. 期日・会場 [浜田会場] 平成10年12月1日（火）
浜田合同庁舎3F 大会議室
[松江会場] 平成10年12月2日（水）
島根県職員会館2F 多目的室
4. 日 程 受付開始 9：50～
開 会 10：15～
終了予定 15：00
5. 問い合わせ 島根県立図書館普及係 松江市内中原町52
☎ 0852-22-5729

（訂正）図書館における複写サービスと著作権

前号（第124号 平成10年10月号）でお知らせしました、「ゼンリンの住宅地図の複写」は、K.Kゼンリンからその後、申し入れがありましたので、次のように訂正いたします。

「複写は、同一人につき区割り図（見開き2頁）の半分（1頁）を越えないこと」

行事予定

12月		1 火	2 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	3 木	4 金	5 土 古書を読む会(近世) 14:00～16:00
6 日	7 月曜休館日	8 成人 読書会 13:00～15:00	9 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	10 「万葉集」 を読む会 14:00～16:00	11 出雲國風土記 を読む会 13:00～15:00	12
13	14 月曜休館日	15	16 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	17	18	19 古書を読む会(中世) 13:30～15:00
20 こどもの つどい 10:30～12:00 13:30～15:00	21 月曜休館日	22	23 天皇誕生日 休館日	24	25	26
27	28 年	29 末	30 休	31 館		

◎ 館内展示：大河ドラマから世相をみる

1 月					1 元旦 金	2 土
3 休	4 月曜休館日	5 火	6 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	7 木	8 出雲國 風土記を読む会 13:00～15:00	9
10	11 月曜休館日	12 成人読書会 13:00～15:00	13 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	14 万葉集を 読む会 14:00～16:00	15 成人の日 休館日	16 古書を読む会(中世) 13:30～15:00
17	18 月曜休館日	19	20 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	21	22	23 子どもあ たのしみ会 10:00～11:30 古書を読む会(近世) 14:00～16:00
24 31	25 月曜休館日	26	27 親子で えほんをよむ会 15:00～15:40	28	29	30 月末休館日

◎ 館内展示：島根の児童文学

※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。

利用案内

●休館日

毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)
年末年始 12月28日～1月4日
図書整理休館(年2回、それぞれ10日間)

●開館時間 9時～18時

ただし、こども室は火曜日～土曜日は13時～18時
(第2・第4土曜日・日曜日および小・中学校の春・夏・冬休み期間中は)
午前9時から開きます。

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL0852-22-5725

発行日 平成10年11月27日

FAX0852-22-5728